

生活に関する困りごとを聞き、ともに解決を目指す「暮らし相談」、生活の基盤となる住居を維持するための「家賃の一部支給」、経済的な自立に向けての「就労支援」を柱に、さまざまな支援を実施します。必要に応じて関係機関とも連携し、適切なつなぎを実行します。

3つの柱で自立をサポート

自立相談支援事業

生活に関する困りごとをお聞きします。悩みに合わせて関係機関(弁護士・社会福祉協議会)と連携し、同行支援を実施します。

暮らし相談

Living consultation

半田市福祉部生活援護課

住居確保給付金

離職者等の方を対象に、家賃の一部を給付します。資格要件があるため、詳しくは下記にお問い合わせください。

住居確保

Find a residence

仕事探し

Job search

生活保護受給者等就労自立促進事業

職を探す、転職することで、経済的な困窮状態からの脱却を目指したい方に向け、ハローワークと連携し、就労活動の支援を実施します。

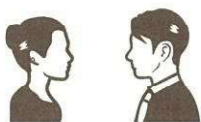


支援の流れ

困りごとを聞き、行政ならではの強みを活かし、関係機関と連携して支援を実施します。相談支援員とともに、生活の立て直しを目指しましょう。

Step1

初回面談



相談支援員が困りごとや状況を聞き、解決すべき課題や要望を明確にします。

Step2

解決策提案



相談支援員が、困りごとの解決を目指すための方法を提案します。

Step3

自立プラン作成



必要に応じて、プランを作成することがあります。

Step4

プラン実行



困りごとの解決のため、さまざまな課題がある場合は、必要に応じて同行支援します。

お問い合わせ
相談窓口

半田市福祉部生活援護課

〒475-8666 半田市東洋町2-1 半田市役所2階

0569-84-0677

受付 月～金 / 8:30 - 17:15
(水曜日のみ19:15まで)

生活費の不足、債務や滞納等で経済的に困りの方に対して、相談支援員がレシートチェックや家計簿作りをお手伝いすることで、家計の「見える化」を行います。支出の削減や優先順位づけをともに考え、家計の安定を目指しましょう。

家計改善・生活再生に向けて相談支援員がサポート

自立相談
支援機関

連携

家計改善
支援機関
(権利擁護グループ)

家計改善支援、生活福祉金貸付制度、日常生活自立支援事業の3つの柱で家計改善をサポートします。

ボランティア活動支援事業、生活支援コーディネーター事業、防災・減災事業等を行っています。

ボランティア
地域ささえあい
センター

半田市
社会福祉協議会

障がい者
相談支援
センター

障がい者・児の生活相談、就労相談、福祉サービス利用計画作成等を行っています。



お金のことでお困りなら、一人で悩まず一緒に考えましょう!

地域
包括支援
センター

高齢者の総合相談、介護予防、認知症支援等を行っています。

家計改善支援機関がある「半田市社会福祉協議会」には、高齢や障がいなどの福祉に関する総合相談窓口があるため、生活の困りごとの解決を目指す中で、包括的な支援を行うことが可能です。

支援の流れ

家計表やキャッシュフロー表などを作成することで家計の「見える化」を図り、債務整理や滞納の解消に関する支援などを「家計再生プラン」にまとめます。

Step1

お問い合わせ・相談



借金や滞納など、家計に関するお困りごとをお聞かせください。

Step2

家計の「見える化」



レシート等を集めて家計表を作成し、家計の収支を見直します。

Step3

家計再生プラン作成



目標を設定し、キャッシュフロー表で試算します。

Step4

プラン実行



定期確認や実行中のプランの見直し、励まし等を行います。

お問い合わせ
相談窓口

社会福祉法人 半田市社会福祉協議会

〒475-0918 半田市雁宿町1-22-1 半田市福祉文化会館内

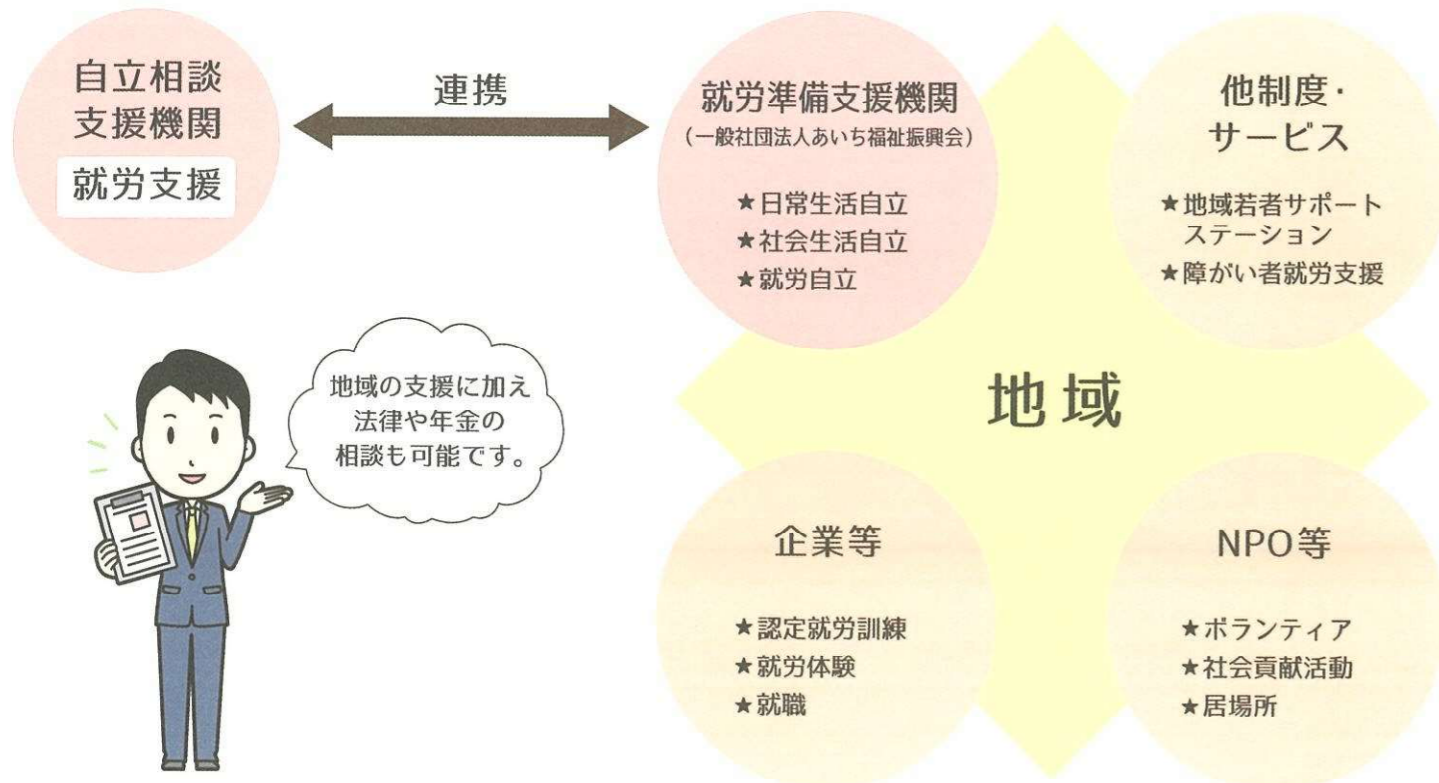
0569-23-7361

受付 月～土 / 8:50 - 17:15
(第3月曜日とその翌日は休み)

就労準備支援

障がいのある方の就労支援で経験・実績を積んだ専門職のチームが、地域の関係機関や企業等と連携して、直ちに就労することが困難なすべての方の就労活動を支援します。
キャリアコンサルタントの資格をもつ臨床心理士の「心理カウンセリング」が特長です。

チームと連携で就職活動をサポート



支援の流れ

生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、就労意欲が低下しているなど、一人ひとりの状態(支援段階)に応じた支援を計画的に提供します。

	\Step1 / 適切な生活習慣の形成	\Step2 / 社会参加能力の形成	\Step3 / 就労体験と就労スキルの習得
日常生活自立	<ul style="list-style-type: none"> ★毎日決まった時間に起きる ★栄養を考えて食事をとれる ★薬の用法・容量を守れる ★適度な運動習慣がある <p>時間管理が苦手な私は Step1から!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★挨拶ができる ★人の目を見て話ができる ★ストレス管理ができる ★正しい言葉づかいを身につける <p>対人関係が苦手な私は Step2から!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★希望職種に必要なスキルを身につける ★自分の特性を人に説明できる ★履歴書を作成できる ★職場を訪問する <p>就職準備が必要な私は Step3だけ!</p> <p>面接 履歴書 職業研究</p> <p>就労準備完了!</p>
3つの支援段階			
就労自立			

生活・家計・就労でお困りの半田市民の皆様 /

半田市の「サポート制度」をご存知ですか?

住むところがない

家計のやりくりが苦手

働きたくても働けない

くらし相談室

「生活困窮者自立支援制度」のご案内

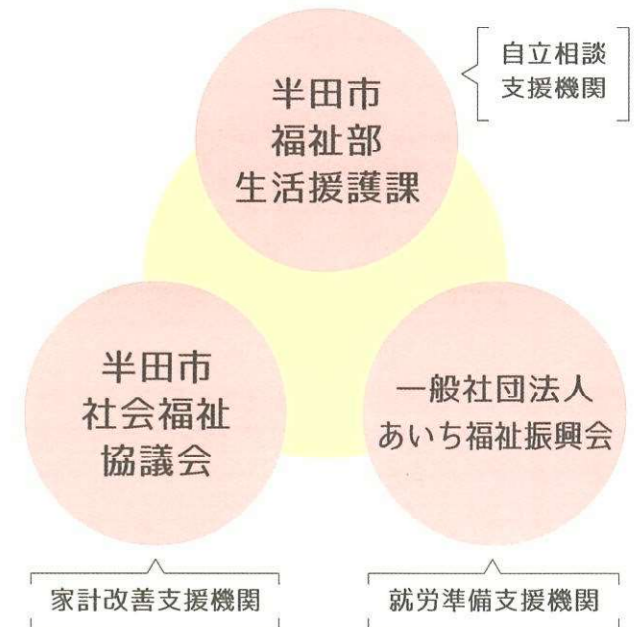
～あんしん半田～

寄り添い、ともに自立を目指す支援

半田市では、生活に関する困りごとを抱えている方一人ひとりに寄り添った支援ができるよう体制を整えています。3つの支援機関(右図)が市内に拠点を構え、相互に連携し合うことで、どこに相談をしても適切な支援が受けられます。

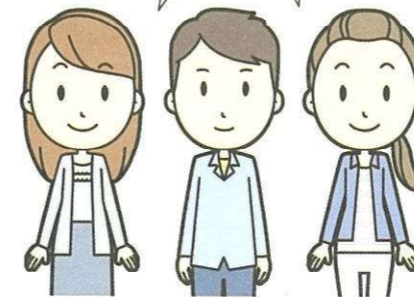
ただし、支援機関にできることはあくまでも困りごとを解決するためのサポートです。相談支援員と一緒に考え、解決を目指しますので、困りごとの解決にあたっては、自らが中心となることを忘れないください。

また、困りごとは、なかなか言い出すことができないものです。どうしたらよいか分からない場合も、とにかく相談に来てください。相談に来ることが難しい場合は、こちらから訪問することも可能です。



こんな声が届いています /

相談者の声



中学卒業後、ほとんど働かずに暮らしてきました。母と弟の年金だけが頼りでしたが、母が体調を崩し施設に入所し、弟の年金だけでは生活がままならなくなり、不安になって「くらし相談室」に相談しました。

家計相談支援により、家計の見直しと「見える化」を行い、相談支援員と一緒に考えてもらうことで、自分では気づけなかった無駄づかいを見つけることができました。並行的に、ハローワークでの就職支援を利用し、無事に就職することもできました。

今は、仕事も落ち着き、兄弟で仲良く生活しています。(40代男性)

お悩み別 / サポート案内

お問い合わせ
相談窓口

一般社団法人 あいち福祉振興会 〒475-0862 半田市住吉町 4-3-1

☎ 0569-89-2906

受付 月～金 / 9:00-18:00

生活全般のお悩み

2 ページ

家計のお悩み

3 ページ

仕事のお悩み

4 ページ